

公聴会での意見概要と県の見解

1. 北戸田駅前地区及び戸田駅周辺地区の整備については、更なる促進をお願いしたい。

(見解)

北戸田駅前地区及び戸田駅周辺地区については、「戸田都市計画都市再開発の方針」原案（以下「原案」という。）において、計画的な都市再開発が必要な市街地のうち、特に一体的かつ総合的に市街地の再開発を促進すべき「再開発促進地区」に設定し、土地区画整理事業の進捗状況などを鑑み、原案中の別表「再開発促進地区の整備又は計画の概要」に掲げた目標に向けた取組を市と連携して進めていきたいと考えております。

2. 戸田公園駅西口駅前地区は、埼京線の開通に伴い都市基盤が整備されたが、同駅東口駅前地区は、地権者等の問題もあり、整備が遅れている状況である。また、同駅東口側の下前・中町・川岸地区には、工場・倉庫等の跡地においてマンション建設が盛んに行われ、駅の乗車利用者が年々増加傾向にある。ついては、3駅の中で、最も乗車数が多いことから、同駅東口駅前地区の整備をお願いしたい。

<具体的整備計画>

- ① 駅ビルの建設による商業施設、公共施設、駐輪場、高層駐車場等の施設の複合化を図る。
- ② 病院、介護施設等の集約化を図る。
- ③ 保育所・保育園、幼稚園等の集約化を図る。
- ④ ローター及び駅周辺の道路の整備を図る。

(見解)

戸田公園駅東口駅前地区については、ご意見のとおり、再開発推進の必要性は高いものの都市基盤整備の見通しが立たないため、原案において「要整備地区」に位置付け、駅前交通広場、都市計画道路等の都市基盤整備を推進するとともに、地区計画等の活用により、公園都市のゲートとなる「うるおいのある生活拠点」としての形成が図られるよう、取組を市と連携して進めていきたいと考えております。

また、戸田公園駅西口駅前地区については、原案において「再開発促進地区」に設定し、地区住民等との協働により、原案に掲げた目標に向けた取組を市と連携して進めていきたいと考えております。

3. 戸田市は、都心から埼玉県への入口の都市として更なる発展が見込まれる。このことから、JR市内3駅の再開発はもちろん、その他として道路についても整備をお願いしたい。

(見解)

原案のとおり、都市計画道路、駅前交通広場等の都市基盤整備も含め、市内3駅周辺の都市再開発が促進されるよう取組を市と連携して進めていきたいと考えております。